

第110回平塚市開発審査会 会議録

開催日時	令和5年4月26日(水) 14時00分から14時30分			
開催場所	平塚市役所本館5階 519会議室			
出席者	委員	中西会長、白石委員、伊東委員		
	処分庁	まちづくり政策部 武井部長 開発指導課 生沼課長、本橋担当長、片桐主査		
	事務局	まちづくり政策部まちづくり政策課 平田課長、曾我課長代理、角田主査、松塚主事補		
欠席者	委員	後藤会長職務代理、青木委員		
会議公開の取扱い	<input checked="" type="checkbox"/> 公開	<input type="checkbox"/> 一部公開	<input type="checkbox"/> 非公開	傍聴人 0人
議長	中西会長			
会議録署名委員	白石委員			
<p>会議内容</p> <p>1 開会</p> <p>事務局から、出席委員数が委員数5人の過半数に達しているため、平塚市開発審査会条例第6条第2項の規定により本審査会は成立する旨を報告。</p> <p>その後、会議に先立ち、会長の互選及び会長職務代理の指名について、委員の互選により、中西委員が会長に選任された。そして、会長の指名により、後藤委員が会長職務代理に選任された。</p> <p>2 議事</p> <p>議案 提案基準第18 既存宅地に係る許可について（公開）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・処分庁である開発指導課より説明があり、審議の結果承認となった。 <p>○委員質疑</p> <p>登記簿などの説明資料から、令和3年に平塚市から開発地域の一部にあたる土地の権利が移転していることが確認できるが、その理由は何か。</p> <p>○処分庁回答</p> <p>前所有者が、近隣の不動川の旧河川敷部分の一部を以前から利用されていたため、別に所有していた土地について平塚市との間で交換したものである。</p>				

○委員質疑

開発事業地の北境界線の水路はどのような形状か。

○処分庁回答

北境界線部分の西から東に60センチのU字溝の暗渠が設置されている。

○委員質疑

この地区は公共下水道区域ではないはずなので、すべての宅地の汚水排水が浄化槽で処理されるという認識でよいか。

○処分庁回答

前所有者が農業集落排水事業に参加していたため、1軒分は、設置済の汚水枡を通じて排水されて、下流にある污水处理施設で処理され、その他の5軒は浄化槽で処理される計画である。

3 その他

事務局より、令和5年度開発審査会年間開催日程について説明したが、日程調整を再度行って後日通知することです承された。

4 閉会

以上

上記会議の顛末について記載し、ここに署名押印する。

平塚市開発審査会会長

_____ 印

上記会議の顛末について相違ないことを証し、ここに署名押印する。

会議録署名委員

_____ 印